

県政の主な動きをお伝えします。

ホームページ「[こちら知事室です](#)」に、定例記者会見のようすや県政の考え方も掲載しています。また、「[奈良県フォトニュース](#)」(www.pref.nara.jp/43322.htm)で県内のニュース等を写真と記事でお伝えしています。ぜひご覧ください。



奈良大立山まつり開催 「奈良のお薬師さん大賞」表彰

1月26日～28日、平城宮跡で「奈良大立山まつり」を開催しました。冬のにぎわいづくりが目的のこのイベントには、県内外から3日間で2万4千を超える人が来場しました。

県内の団体や企業などが参加し、3日間を通して四天王をモチーフにした約7メートルの大立山が巡行。伝統行事の披露では、新たに明日香無南天踊りや菟田野水分解社秋まつりなど6団体が加わり、過去最多となる27団体から迫力のある演技の披露や展示がありました。

時折雪が舞う会場では、県内全39市町村の地域ならではの「あったかい」グルメや特産品が販売され、早くから完売するブースもあり、にぎわいをみせていました。同時開催された「第5回奈良のあったかもんグランプリ」では、審査の結果、上北山村の

「かみきた炙りあまご入り 餅雑煮」が最優秀賞に選ばれました。

また、28日には、地域の医療や介護の現場で尽力されている方を表彰する「第3回奈良のお薬師さん大賞」の授賞式も行いました。

今後も「奈良大立山まつり」が奈良の冬の風物詩となるように取り組んでいきます。



地域の「あったかもん」をPR



迫力ある伝統行事の披露



「第3回
奈良のお薬師さん
大賞」受賞者

下城 明子さん(平群町)
坂根 俊輔さん(広陵町)
正田 農夫さん(橿原市)

問 奈良大立山まつりについては 県ならの観光力向上課 ☎0742-27-8051 FAX0742-27-1065
奈良のお薬師さん大賞については 県医療政策部企画管理室 ☎0742-27-8641 FAX0742-22-7471

石木城線・枚方大和郡山線柳町工区が開通

1月28日、都市計画道路石木城線(1.0km)と枚方大和郡山線柳町工区(東側)0.3kmが開通しました。柳町工区については、平成25年に供用した西側(0.3km)と合わせ、0.6kmの区間が完成となります。

この道路は、北和地域の高度医療拠点病院となる新奈良県総合医療センターへの重要なアクセス道路です。今回の開通により各方面からの迅速な救急搬送ルートが確保され、質の高い医療の提供が可能となります。



開通式典では、出席した来賓から「祝辞」や「期待の言葉」があり、記念セレモニーでは、「鉄入れ」くす玉開披が行われました。また「開通を祝う催し」として地元奈良市役所チーム八重櫻によるバラ演奏や、大和郡山市立郡山中学校吹奏楽部の記念演奏なども披露され、会場は開通を喜ぶたくさんの方に包まれました。

石木城線については 県地域デザイン推進課 ☎0742-27-7521 FAX0742-27-7685
枚方大和郡山線柳町工区については 県道路建設課 ☎0742-27-7498 FAX0742-26-1360

海外輸出に取り組む中小企業を表彰

1月30日、「奈良県海外展開リーディングカンパニー(輸出)表彰」を県庁で行いました。この表彰は、海外輸出で成果を上げる県内の中小企業の取り組みを広くPRするとともに、多くの中小企業が海外輸出へ取り組むきっかけとなるよう、今年度から始めたものです。

第1回目となる今回は5社を表彰しました。荒井正吾奈良県知事は、「奈良県で育った企業が海外輸出でさらに大きくなることは嬉しく、他の企業の励みにもなる。このような企業をもっと増やしたい」と思っており、これからも奈良県の海外輸出をリードしてもらいたい」と激励しました。



受賞企業の皆さん

表彰式後の懇談では商品紹介のほか、現地でのアフターフォローで品質と信頼の確保に努めていることや、現地で受け入れられるような付加価値を付けて販売していることなど、各社の工夫についての説明がありました。

海外へ売り込む力が全国に比べて弱い奈良県は、県内中小企業の輸出力強化が重要な課題です。今後も県では、輸出に取り組む企業を支援していきます。

県産業政策課 ☎0742-27-7005 FAX0742-27-4473

受賞企業

- 株式会社 品川工業所
- 株式会社 solion corporation
- 株式会社 飯塚製作所
- 株式会社 吉川国工業所
- 近畿編針 株式会社